

エコアクション21
環境経営レポート

【期日：2020年7月1日～2021年6月30日】



情熱▶信頼▶感謝



since 1927

関東建設工業株式会社

作成日 2021年12月10日

1. 事業活動の概要
2. 環境経営方針
3. エコアクション21 推進組織図
4. 環境経営目標とその実績
5. 環境経営活動計画の取組みと評価
6. 環境関連法規制の遵守
7. 代表者による全体評価と見直しの結果
8. 環境経営活動への取組み

1. 事業活動の概要

1. 事業所及び代表者名

関東建設工業株式会社

代表取締役社長 中島 直樹

2. 所在地

〒379-0132 群馬県安中市別当347番地1

3. 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

代表責任者 : 代表取締役社長 中島 直樹

環境管理責任者 : 専務取締役 中島 仲雄

担当 : E A 2 1 事務局 茂木 敏行、中島 和佳奈

TEL : 027-382-2711

FAX : 027-382-2713 (代)

URL : <http://www.kanto-corp.co.jp>

4. 対象範囲

関東建設工業株式会社 全組織及び全活動

5. 事業の内容

総合建設業

6. 事業規模

資本金 3500万円

設立 昭和19年7月28日

本社延床面積 575.96㎡

活動規模	単位	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
売上高	百万円	3,015	2,158	2,794	3,625	3,604
従業員数	人	20	22	25	28	29
活動規模	単位	2018年度	2019年度	2020年度		
売上高	百万円	3,186	2,662	3,581		
従業員数	人	29	28	30		

2. 環境経営方針

〔基本理念〕

関東建設工業株式会社は、総合建設業を行う企業としての活動が、地域及び地球環境に与える影響に配慮し、環境問題に積極的に関わり、持続可能な循環型社会を目指し、以下の項目を継続的に取り組んで行くことに努めます。

〔基本方針〕

環境保全活動を推進するにあたり、以下の主な活動項目に取り組めます。

1. 地球温暖化防止の為、省エネルギー（電力及び化石燃料等の使用量削減）の推進により、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
2. 水資源を守るため、節水の推進に努めます。
3. 廃棄物の分別の徹底及びリサイクルを推進し、廃棄物排出量の削減に努めます。
4. 地域清掃活動、除雪等の社会貢献活動を通じて地域の環境保全に努めます。
5. 環境に関わる法律、規則、条例を遵守します。
6. 環境配慮型施工の推進

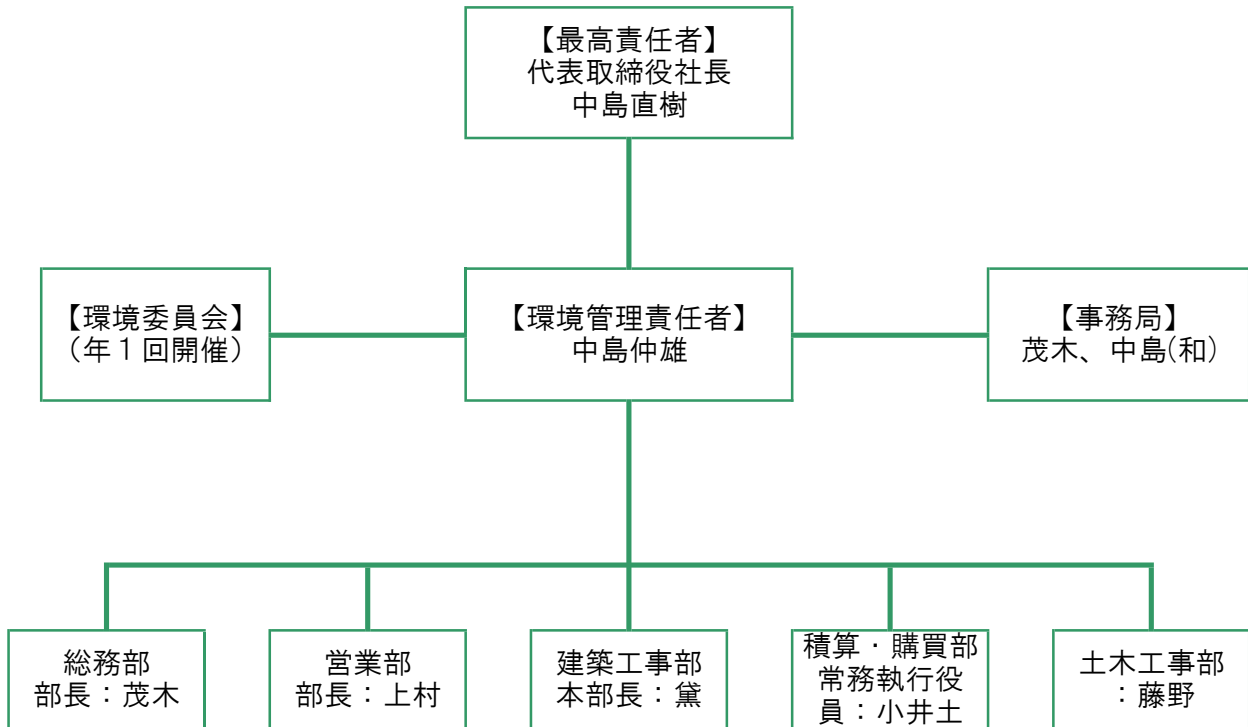
この環境経営方針を全従業員に周知し、その意義を理解して環境保全におけるそれぞれの責任を果たし、社内一丸となり、環境保全活動を推進します。

改定 2019年 8月 1日

関東建設工業株式会社
代表取締役社長



3. エコアクション21 推進組織図



職名	役割
最高責任者	<p>【代表取締役 中島 直樹】</p> <p>①環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には、現在の責務に関わりなく、兼任で責任と権限を明示する。</p> <p>②エコアクション21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源（人材・資金・機器・設備・技術・技能を含む）を準備する。</p> <p>③環境方針を制定する。</p> <p>④エコアクション21の構築・運用に関する情報を収集し、環境経営方針・環境経営目標をはじめシステム全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。</p>
環境管理責任者	<p>【中島 仲雄】</p> <p>①エコアクション21に関する経営諸資源の合理的・効果的な運用を図り、目的を達成するために環境委員会を運営する。</p> <p>②エコアクション21の構築と運用を円滑に行い、最高責任者による見直しのための情報として、構築・運用に関する情報を最高責任者に提供する。</p>
事務局	<p>【茂木、中島(和)】</p> <p>①事務局として、環境管理責任者を補佐し、エコアクション21に関する実務全般を所管する。</p>
環境委員会	<p>最高責任者・環境管理責任者・事務局・部門長で構成し、年1回環境管理責任者が召集する。環境経営目標の設定、環境経営活動計画の策定及び進捗管理について協議する。環境管理責任者が必要と認めた者は出席することができる。</p>

4. 環境経営目標とその実績

当社に於ける2020年度(2020/7/1~2021/6/30)の環境負荷実績を把握し、2019年度~2022年度迄の目標を下記の通り定め活動を開始しました。

*2020年の実績は、2020年7月~2021年6月の12ヶ月のデータです。

*購入電力の排出係数は、2016~2020年度は、0.474〔2016年東京電力株式会社〕を使用しています。

*購入電力の排出係数は、2014~2015年度は、0.525〔2013年東京電力株式会社〕を使用しています。

環境目標	単位	基準値						今年度目標		削減率 (%)	目標 達成 良・ 否	3年後の 目標 2022年度 目標	
		2019年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2020年度					
		実績	実績	実績	実績	実績	実績	目標	実績				
【本社】												※人数当りで「良・否」を決定	
1. 電力使用量の削減	kwh/年 /人	26,560 933	26,710 1,310	34,953 1,511	32,472 1,171	28,012 1,002	27,998 960	26,294 924	26,660 905	1% -2%	×	○	2019年実績に対して1%削減
2. A重油使用量の削減	ℓ/年 /人	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2019年実績に対して1%削減
3. 灯油使用量の削減	ℓ/年 /人	0 0	3,363 160	287 13	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	- -	○	○	2019年実績に対して1%削減
4. ガソリン使用量の削減	ℓ/年 /人	9,621 768	11,811 1,856	14,749 1,555	12,531 1,081	10,353 781	10,441 780	9,525 760	8,286 683	-13% -10%	○	○	2019年実績に対して1%削減
5. 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂ /年 /人	34,925 1,229	49,717 2,260	44,543 1,902	44,485 1,606	37,314 1,338	37,443 1,285	34,576 1,217	31,874 1,082	-8% -11%	○	○	2019年実績に対して1%削減
6. 一般廃棄物排出量の削減	kg/年 /人	232 8.1	785 35.7	405 17.0	550 19.9	341 12.2	279 9.6	230 8.0	211 7.2	-8% -10%	○	○	2019年実績に対して1%削減
7. 水資源投入量の削減	m ³ /人	67 2.4	116 5.3	119 5.2	66 2.4	74 2.6	69 2.4	66 2.4	65 2.2	-2% -1%	○	○	2019年実績に対して1%削減
【現場】												※百万当りで「良・否」を決定	
1. 電力使用量の削減	kwh/年 /百万円	94,687 427	52,039 478	111,570 479	174,202 577	114,380 381	114,380 381	93,740 423	103,576 347	10% -18%	×	○	2019年実績に対して1%削減
2. 灯油使用量の削減	ℓ/年 /百万円	618 2.8	180 9.5	1,204 5.2	417 1.4	1,321 4.4	1,321 4.4	612 2.8	412 1.4	-33% -49%	○	○	2019年実績に対して1%削減
3. ガソリン使用量の削減	ℓ/年 /百万円	15,817 71	11,325 107.4	19,709 84.6	16,845 56	14,111 47	14,111 47	15,659 70	21,856 73.0	40% 3.8%	×	×	2019年実績に対して1%削減
4. 軽油使用量の削減	ℓ/年 /百万円	3,810 17	12,836 450	8,993 39	16,986 56	12,888 43	12,888 43	3,772 17	3,172 10.6	-16% -38%	○	○	2019年実績に対して1%削減
5. 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂ /年 /百万円	92,995 419	87,049 2,948	130,144 559	166,649 552	123,600 412	123,600 412	92,065 415	109,068 365.0	18% -12%	×	○	2019年実績に対して1%削減
6. 産業廃棄物排出量の削減	t/年 /百万円	3,421 11.4	6,020 -	6,145 26	3,740 12.4	3,104 10.3	3,104 10.3	3,387 11	3,880 12.90	15% 14%	×	×	2019年実績に対して1%削減
7. 水資源投入量の削減	m ³ /百万円	2,196 7.3	1,728 21.1	1,492 6.4	2,194 7.3	1,572 5.2	1,572 5.2	2,174 7.2	1,740 5.80	-20% -20%	○	○	2019年実績に対して1%削減
【その他】													
2. 化学物質取扱 及び管理の徹底		管理の徹底 が出来た	取扱量の 把握ができた	取扱量の 把握ができた	-	管理の徹底	管理の徹底	管理の徹底	管理の徹底			○	
3. 本業に関する目標		環境配慮型 施工の推進 の周知ができた	工事現場の 整理整頓が できた	工事現場の 整理整頓が できた	社会貢献 活動の推 進	内部・外部の 苦情・要望等 への対応体制 の徹底ができた	内部・外部の 苦情・要望等 への対応体制 の徹底ができた	内部・外部の 苦情・要望等 への対応体制 の徹底	安全衛生パト ロールの定期実 施・環境配慮型 施工の推進			○	

5. 環境経営

* 2020年7月～2021年6月の1年の活動の取組みと評価をしております。

○：実施でき、効果が期待できる
 △：実施予定、効果が期待できる
 ×：未実施、効果が出ていない

環境経営活動計画	評価結果	環境経営活動計画の取組結果とその評価と次年度の取組み
二酸化炭素排出量の削減		
1. 電力使用量の削減 空調・PC等電化製品の不要時のOFFの徹底 定期的なエアコン清掃 電力量の集計	○ ○ ○	電力は、月毎に集計し、現状を把握した。 定期的に適切なエアコン清掃を行い、従業員一人一人が不要時の電力の削減に取り組み、従業員一人当たりの電力の削減ができ、目標達成につながった。 今後も引き続き省エネの取組に努める。
2. ガソリン使用量の削減 エコドライブ推進 効率的な業務の徹底（段取り等） ガソリン量の集計	○ ○ ○	ガソリン量は、月毎に集計し把握した。 今年度も効率的な業務の推進等やエコドライブによりガソリンの使用量が削減し、目標達成できた。 今後も継続して取組に努める。
3. 廃棄物排出量の削減 書類のペーパーレス化の推進 （社内ネットワークの利用推進） 廃棄物の再資源化の推進 トナーカートリッジ回収・リサイクルの徹底 廃棄物排出量の集計	○ ○ ○ ○	廃棄物の排出量を集計し、状況を把握できた。 本社においては、昨年に引き続き、廃棄物の削減が完璧に周知徹底され大幅に削減でき、目標を達成することができた。 社内ネットワーク確立により、さらに書類のペーパーレス化も浸透してきており、今後も積極的に努めていきたい。
4 2ヶ月毎のメータ確認 節水表示 水道の節水	○ ○ ○	使用量を集計し、使用状況を把握することができた。 今年度は、本社・現場共に削減目標を達成できた。 今後も引き続き節水を心がけ、削減目標を達成できるよう努める。
6 取扱商品の把握 購入量の把握 MSDSの入手	○ ○ ○	現場毎に、化学物質の把握・記録・安全な場所での保管を徹底した。 今後も引き続き管理の徹底に努める。
7 環境配慮工法の提案・検討 再生資材の利用 内部・外部の苦情・要望等への対応体制の徹底 社会貢献活動の推進	○ ○ ○ ○	環境配慮工法の提案や検討については、今後も引き続き周知徹底をし、積極的に努めたい。 内外部の苦情・要望等への対応体制については、適切に対応できるよう今後も引き続き努める。 社会貢献に関しては、今年度も引き続き月1回本社周辺地域清掃を実施した。今後も引き続き行う。 また、今後も引き続き、大雨・降雪時の災害発生が見込まれる場合には、積極的に地域の自主パトロールに努める。

6. 環境関連法規等

1. 当社に適用となる主な環境関連法規等

法規制等の名称	遵守・要求事項	遵守状況
浄化槽法	定期点検及び水質検査、法改正の確認	遵法
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	委託基準（契約書・許可証）、マニフェスト交付・保存及び交付状況報告	遵法
P C B 廃棄物特別措置法	法改正の確認	遵法
労働安全衛生法	安全衛生委員会の開催及び議事録の保管、法改正の確認	遵法
消防法	消防設備の定期点検、取扱危険物の品目・数量の変更確認	遵法
フロン排出抑制法	機器の設置環境・使用環境の維持保全及び簡易点検・定期点検	遵守
下水道法	定期点検及び水質検査、法改正の確認	遵守
建設リサイクル法	発注者への計画書等・完了報告書作成・知事への届出書	遵法
大気汚染防止法	特定粉塵等排出作業	遵法
騒音規制法	市町村へ事前確認届出書（規則様式第9・但し条例等追加規定有）	遵法
振動規制法	市町村へ事前確認届出書（規則様式第9・但し条例等追加規定有）	遵法
排出ガス対策型建設機器普及促進規定	排出ガス対応型であることの確認	遵守
地方自治体の各条例	条例に従う	遵守
<その他> 各工事毎に同意する要求事項	仕様書・発注者の要望・近隣協定・近隣からの要望書・	遵守

2. 環境関連法規等への違反、訴訟等の有無

2021年12月10日の環境関連法規遵守状況の確認において、環境関連法規への違反はありません。

尚、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

(2020年度の評価)

エコアクション21を運用し、7年目となり、従業員一人一人が環境経営活動の積極的な取り組みが定着してきました。

目標達成にむけて積極的に努め、その結果、2020年に対しての削減目標の大部分の達成が実現でき、温室効果ガスの排出量の削減への貢献につながりました。

本社に関しては、電力使用量の総量以外において、2019年(基準年)に対しての削減目標を達成しました。

達成できなかった電力使用量に関しては、総量では基準年に比べ微増してしまいましたが、従業員一人あたりでは削減目標が達成できており、従業員一人一人の省エネ活動の成果が出ています。今後も引き続き努めていきます。

現場においては、電力使用量の総量・ガソリン・産業廃棄物以外は、全体量の削減目標を達成することができました。

達成できなかった部分に関しては、2019年(基準年)と比べ、工事規模・売上等の増加によるものが一因ではないかと考えられますが、今後少しでも削減に繋がるよう、環境に配慮した工法等の推進に努めていきます。

そして、現場での弊社だけではなく協力会社の方へ今後も引き続き、環境経営教育等に努めます。

会社全体においては、今後も継続して、定期的な周辺地域の清掃や毎月各部署の社員で構成されたメンバーで社内安全衛生パトロールを現場に行き実施し、労働災害防止に努めます。

今後も引き続き、温室効果ガスを削減し、目標を達成することができるよう、従業員ひとりひとりが積極的に環境活動に努めたいと思います。

8-1. 環境活動への取り組み

◇ 防火訓練(2014年度～)



☆本社では、年に1度防火訓練を行い、消火器の場所の把握・使い方・火災発生時の手順等を確認しています。

◇ 地域清掃活動(2014年度～)



今年度も引き続き月1回本社周辺地域の清掃を実施致しました。

◇ 社内安全衛生パトロール



弊社では、社内各部署社員で構成されたチームによる社内安全衛生パトロールを月に1度行い、現場に行き確認し、労働災害防止に努めています。